

## 【報告事項5】万博閉幕後におけるパビリオンの利活用に向けたマーケットサウンディングの結果について

閉幕後の建物の利活用について、2024年1月26日からマーケットサウンディングを実施し、2024年5月2日に結果を公表。

### ◆マーケットサウンディングの結果

#### ① 参加者

- 2者（開発事業者等）

#### ② 主な提案内容

- パビリオンの一部を建物として残し、最先端医療技術の情報発信を行う施設や、外国人観光客向けに予防医療を行う施設として活用するとの提案。
- 提案の実現にあたっては、収益施設を隣接して設け一体的に運営することにより、事業性を確保する必要があるとの意見あり。
- また、周辺の道路計画等を踏まえた敷地の設定、歩行者動線や眺望の確保など、夢洲2期のまちづくりへの要望もあり。

#### ③ 今後の取り組み

- マーケットサウンディングの結果を踏まえ、閉幕後も建物の一部が利活用されることをめざし、夢洲2期のまちづくり検討の中で、事業者募集に向けた検討を進める。

#### <配置図>

